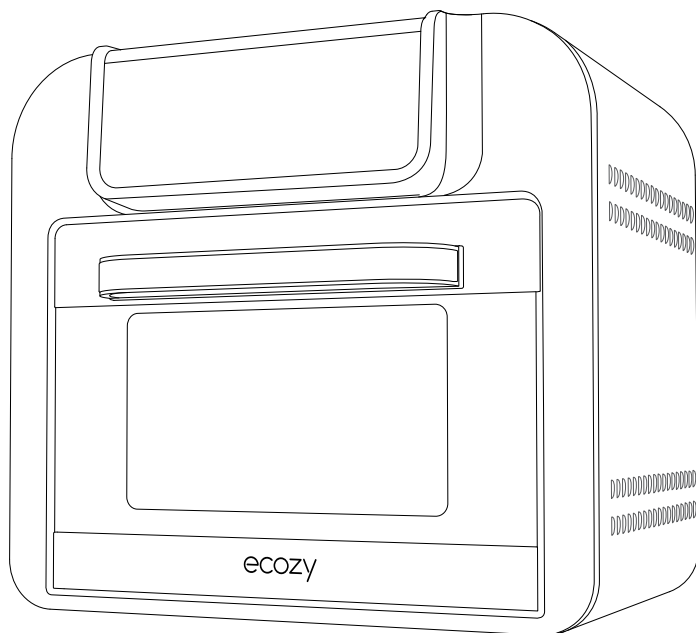




エアーオーブン

AO-SS160A



取扱説明書

ご使用前に取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

レシピ

以下のQRコードをスキャンしてレシピ(PDFファイル)をダウンロードしてください。



アフターサービス

このたびはecozy製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。

ご不明な点がございましたら、
お気軽にメールにてお問い合わせください。

メール：support.jp@ecozy.com

電子版の取扱説明書を入手する必要がある場合は、
ecozy公式ウェブサイトの「サポート」→「マニュアル」
からダウンロードしてください。

目次

| | |
|------------------------------|----|
| 安全上のご注意 | 01 |
| はじめて使用するときは | 02 |
| 梱包リスト | 04 |
| 各部の名称 | 05 |
| LED操作パネル | 08 |
| ロティサリーフォーク&回転バスケットの取付方 | 10 |
| 使い方 | 14 |
| 二重調理の操作方法 | 18 |
| 保温機能 | 22 |
| クリーニング、お手入れ、保管 | 22 |
| 製品仕様 | 24 |
| 故障かな?と思ったら | 25 |

安全上のご注意

用途について

- 本品は、身体的、感覚的、または精神的な能力が低下している方、または経験や知識が不足している方（子供を含む）による使用を意図していない。ただし、彼らの安全を担当する者から使用方法についての監督や指示を受けた場合は除く。子供が機器で遊ばないように監視する必要がある。
- 機器は外部のタイマーや別のリモコンシステムを使用して操作することはできない。
- 屋内でのみご使用ください。
- この機器は家庭用および類似の用途に使用する：
 - 店舗、オフィス、その他の職場のスタッフキッチンエリア
 - 農家
 - ホテル、モーテル、その他の住宅型環境のクライアントによる使用
 - ベッド&ブレックファーストタイプの小規模な宿泊施設

電源プラグ・電源コードは正しく使う

- 電源プラグを挿入する前に、家庭の電圧が本品の推薦電圧と一致するかどうかを確認してください。
- 使用する前に、電源ケーブルやプラグが破損していないかどうかを確認してください。
- 電源コードが損傷した場合、危険を回避するためには、製造元、製造元のサービス代理人、または同様に適格な人物によって交換する必要がある。
- 定格電圧以上では本品を使用しないでください。作動異常の原因になる。また、本品は一つのみの電源に接続して使用してください。他の器具と併用すると、ショットの恐れがある。
- 電源コードを引っ張らないでください。勝手に電源ケーブルを交換したり、分解したりしないでください。感電の恐れがある。
- 電源コード、プラグ、本体を水や他の液体に入れないでください。感電の恐れがある。

設置するとき

- 本品を乾燥で安定した場所で使用してください。付近の壁や物などから10～15cm以上離してください。
- 本品を燃えやすいものの近くに置かないでください。カーテン、カーテンウォール、または燃えやすいものの近くで本品を使用しないでください。火災の原因になる。
- 本品をガス、電気ストーブ、オーブンの上に置かないでください。
- 本品の上に物を置かないでください。本品の放熱箇所を遮ったり覆ったりすると、高温による危険が生じる可能性がある。

調理中は

- 目の届かない場所で本品を使用しないでください。火災の恐れがある。
- 製造メーカーの承認されていない付属品は使用しないでください。事故の恐れがある。
- 本品を使用する際、表面は高温になるので、直接に表面を触らないでください。機器が稼働している場合、触れることのできる表面の温度が高くなる場合があります。
本品を移動する前や付属品を取り出す前には、まず電源を切り、専用の手袋を使用してください。



やけどに注意
触らないでください

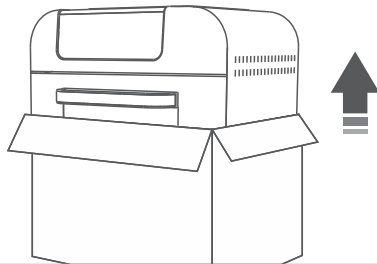
- 大きすぎる食べ物又は金属箔紙で包まれた食べ物、台所のお皿は使用しないでください。火災や危険の原因になる。
- 紙、ボール紙、プラスチック、布などの燃えやすいものを本品に入れないでください。
- 密閉容器を入れて加熱しないでください。爆発や事故の恐れがある。
- 受け皿や他の部品を金属箔紙で覆わないでください。高温による危険が生じる恐れがある。

調理後は

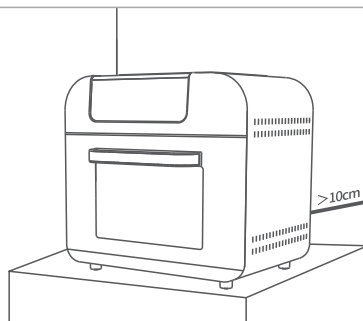
- 本品のガラス窓が開いている場合には、食べ物をガラス窓の上に置かないでください。高温によってガラスが破裂して損傷する原因になる。
- 使用後は、必ず電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 定期的に本品をお手入れしてください。油が残ったままに使用すると火災の原因になる。
- 金属製の食器洗いブラシを使用して本品を洗浄しないでください。食器洗いブラシのワイヤが落ちて電気部品に接触すると感電の原因になる。
- 本品とガラス扉を清掃する際には、柔らかい布を使用してください。損傷を与えないように鋭い洗浄器具を使用しないでください。

はじめて使用するときは

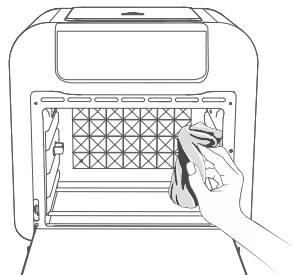
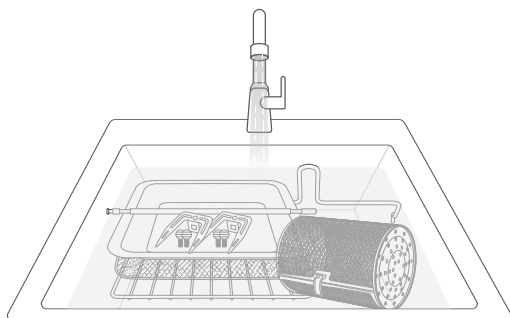
- ① 梱包をすべて取り除く。



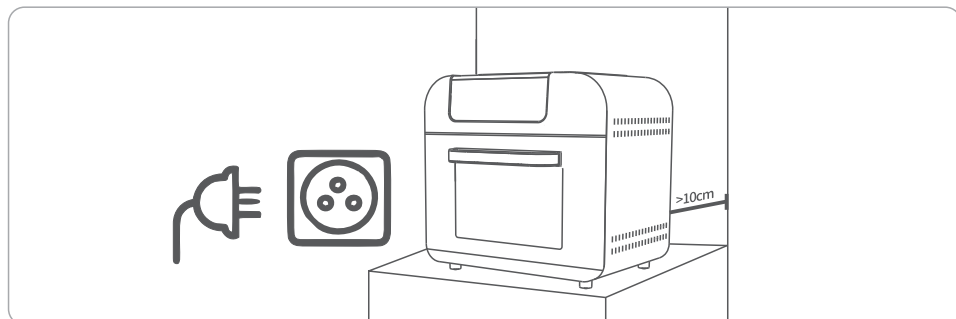
- ② 本品を平らなテーブルの上に置き、背面が壁から少なくとも10 cm以上離れていることを確認する。デスクの表面を清潔に保ち、燃えやすいもの近くに置かないようにしてください。



- ③ すべての付属品を洗浄し、柔らかい布を使って本品の内部とガラス窓をきれいにしてください。最後に、付属品とオープンを乾かしてください。



- ④ 電源やコンセントなどを検査し、製品の使用要件に一致していることを確認した上で、電源を入れてください。

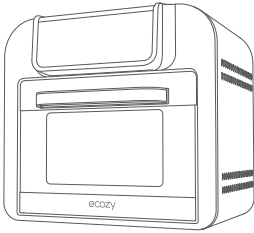


- ⑤ 初めて使用する場合、本品から異臭や発煙現象が発生することがある。これは発熱管に塗布されている保護作用を果たす油が熱にさらされたことによるものである。本品と保護油は食品安全検査に合格しているので、安心して使用してください。完全に匂いを取り除くために、本品を空焚きしてください。

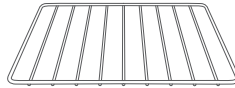
空焚き方法：

殺菌効果と異臭除去のために、最高温度230°で30分間の空焚きを推薦する。

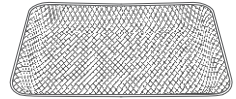
梱包リスト



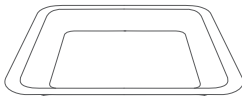
エアークーブン x1



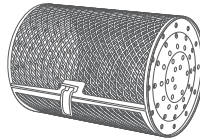
ラック x1



バスケット x1



ベーキングパン x1



回転バスケット x1



ネジ x4



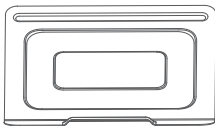
フォーク x2



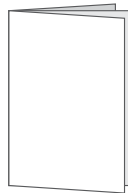
回転軸 x1



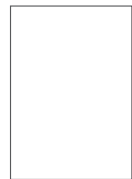
ハンドル x1



受け皿 x1



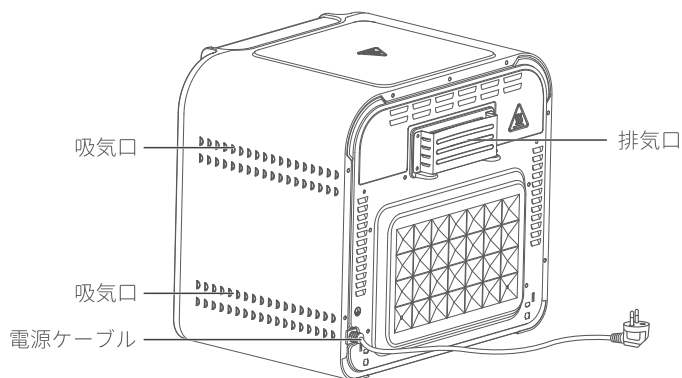
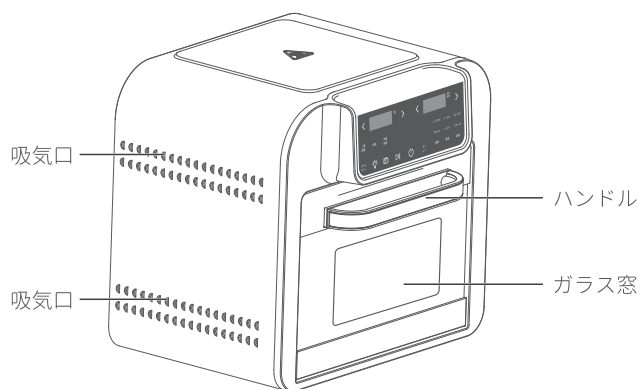
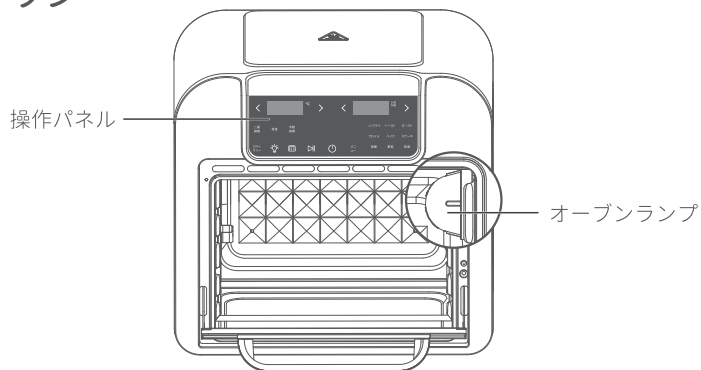
取扱説明書 x1

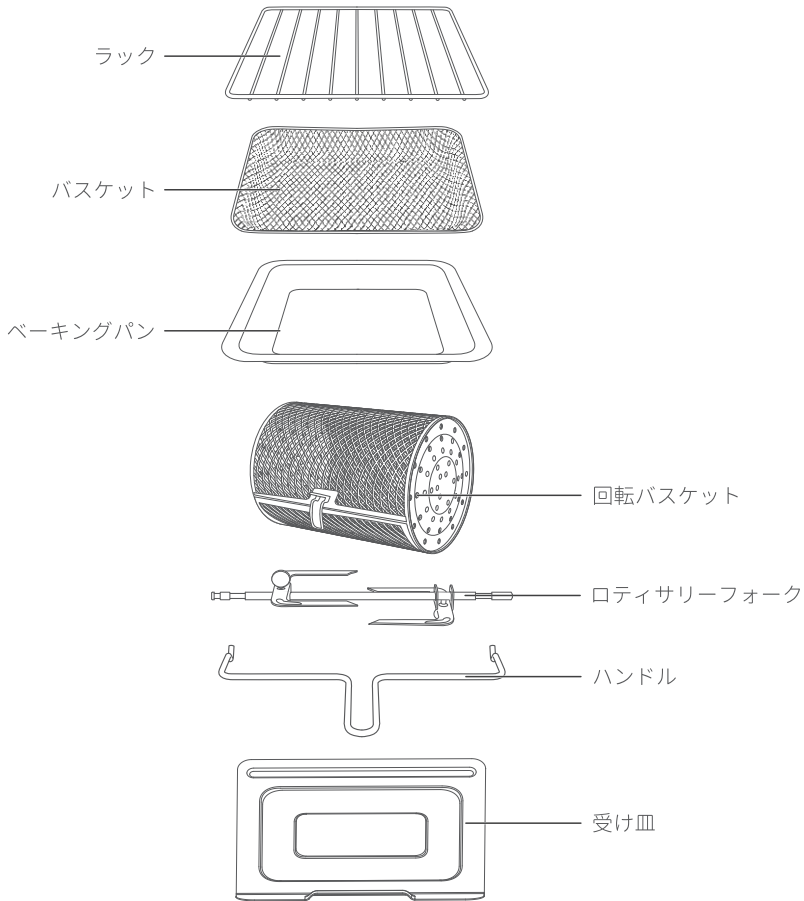


クイックガイド x1

各部の名称

エアーオーブン





アクセサリーの使い方

ラック：焼肉、パンスライス、ピザなどに使用する。

バスケット：ノンフライ機能と組み合わせて、フライドポテト、手羽先の唐揚げ、オニオンリングなどを作る。

ベーキングパン：クッキー、ケーキ、鶏の丸焼きなどをつくる。調理の時に余った水分や油脂を受けることもできる。

回転バスケット：フライドポテト、ポップコーンなどを作る。

ロティサリーフォーク：鶏全体や七面鳥、その他の肉類を調理する。

ハンドル：ベーキングパン、バスケットなどを取り出す。

受け皿：調理過程で生じる残り物やくずを収集するために使用される。油脂類の食材からたくさんの油を受け止めたい場合は、ベーキングパンの使用がおすすめ。

LED操作パネル



①プリセットメニューランプ

| プリセット | 初期設定温度 | 初期設定時間/段階 | 調整可能な温度/段階範囲 | 調整可能な時間範囲 |
|-------|--------|-----------|--------------|-----------|
| ノンフライ | 200°C | 10分間 | 90-230°C | 0-2時間 |
| トースト | 230°C | 4分50秒/4段階 | 1-7段階 | 210-390秒 |
| ロースト | 200°C | 30分間 | 90-230°C | 0-2時間 |
| ブロイル | 230°C | 10分間 | 90-230°C | 0-2時間 |
| ベイク | 160°C | 25分間 | 90-230°C | 0-2時間 |
| ステーキ | 230°C | 7分間 | 90-230°C | 0-2時間 |
| 発酵 | 34°C | 45分間 | 30-40°C | 0-8時間 |
| 野菜 | 200°C | 12分間 | 90-230°C | 0-2時間 |
| 乾燥 | 60°C | 5時間 | 30-80°C | 1-12時間 |

上記が各プリセットメニューのデフォルトの時間と温度であり、食材に従って手動で温度と時間を設定することもできる。

②メニューボタン

タッチしてプリセットメニューを選択する。

③スイッチボタン

電源を入れる/切る。

④スタート/一時停止ボタン

普通の調理モードで、オーブンを起動/一時停止する。

二重調理モードで、2つのプリセットメニューを順番に選択して確認する。

⑤予熱ボタン

予熱機能をオン/オフする。

⑥オーブンランプボタン

オーブンランプのオン/オフを切り替える。オーブンが5分間操作されない場合、オーブンランプは自動的にオフになる。任意のボタンをタッチすればオーブンランプを再度点灯させることができる。

⑦ロティサリーボタン

ロティサリーをオン/オフにする

⑧手動調理ボタン

電源を入れてこのボタンを押すと、時間と温度を自由に調整することができる。調整可能な温度と時間の範囲は、プリセットメニューよりも広く設定することができる。

⑨保温ボタン

保温機能をオン/オフにする。

⑩二重調理ボタン

二重調理機能をオン/オフする。

⑪温度調節ボタン

調理温度を上げる/下げる。

⑫時間調整ボタン

調理時間を増やす/減らす。

ご注意：

機能ランプが点滅している場合、その機能がオンになっていることを示している。

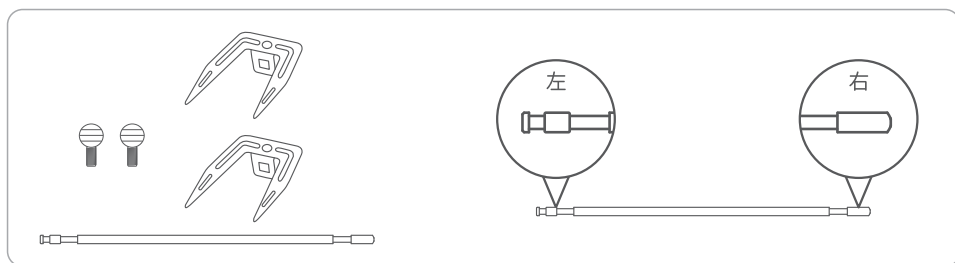
ロティサリーフォーク&回転バスケットの取付方

ご注意：

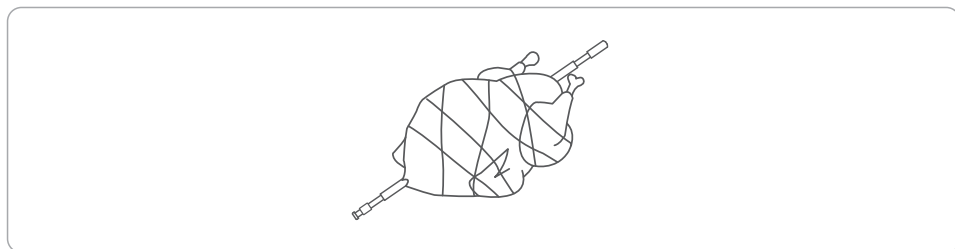
エアオーブンに付属品と食材を入れる際は、十分に注意してください。やけどを防ぐために、手袋を着用して操作してください。

ロティサリーフォークの取付方

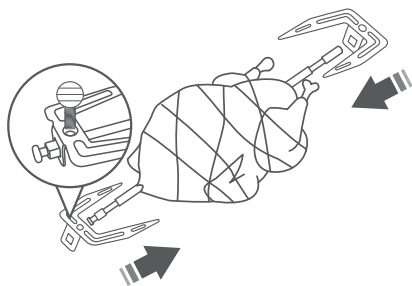
- ① 回転軸、フォーク、2個のネジをパッケージから取り出す。回転軸の左右を区別するように注意してください。



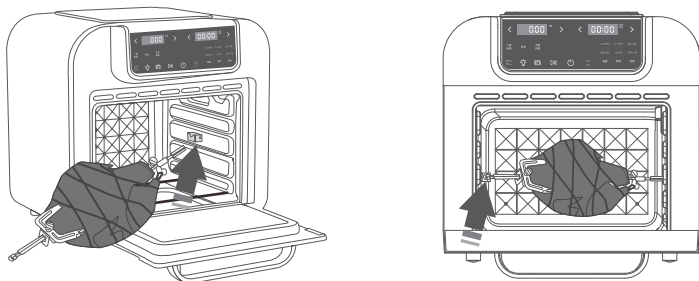
- ② 焼きたい食材（例：ローストチキン）をキッチン用の紐で縛ることをおすすめする。そして、食材を軸の中央に挿入する。



- ③ フォークを回転軸の両端に挿入し、フォークの先端が食材に刺さるように確認してください。その後、フォークにある2つのネジ穴にそれぞれ2個のネジを入れ、しっかりと締めてフォークを回転軸に固定してください。



- ④ 回転軸の右端をオープン内側のフックに差し込み、軸の左端をオープン内側のくぼみに置き、回転軸がしっかりと取り付けられていることを確認してください。

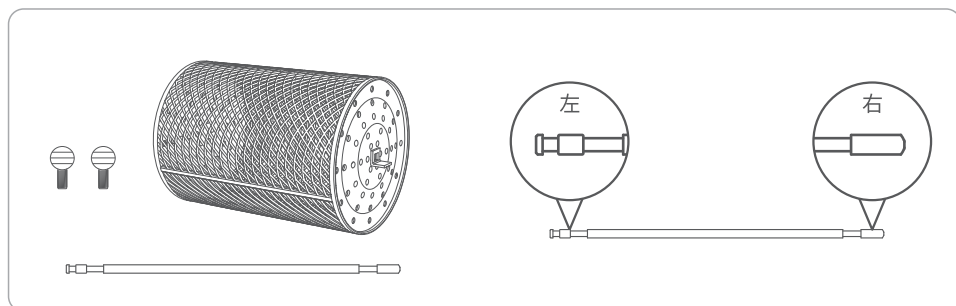


ご注意：

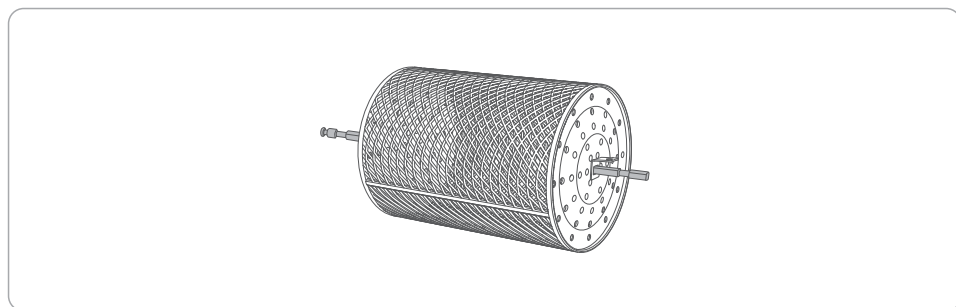
食材が回転軸上で自由に回転できるようにし、食材が加熱素子に触れないようにしてください。
また、調理中に発生した残り物やくずを受けるために、エアークーブンの底に受け皿を取り付けてください。

回転バスケットの取付方

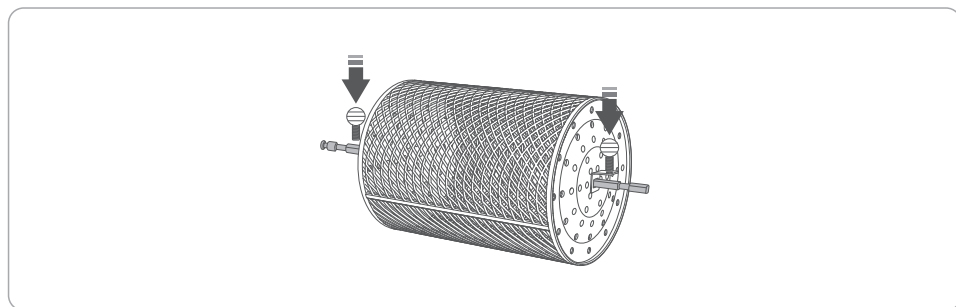
- 1 パッケージから回転バスケット、回転軸、2個のネジを取り出す。回転軸の左右を区別するように注意してください。



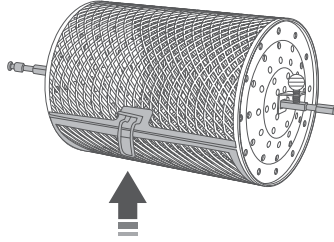
- 2 回転軸を回転バスケットに通してください。



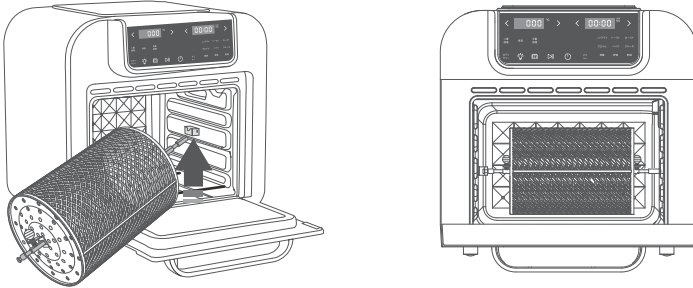
- 3 2個のネジを回転バスケットの両端のネジ穴にそれぞれ挿入し、しっかりと締めて回転軸を固定してください。



- 4 回転バスケットの留め具を開け、回転バスケットに食材を追加し、留め具を閉めてください。



- 5 回転軸の右端をオープン内側のフックに差し込み、軸の左端をオープン内側のくぼみに置き、回転軸がしっかりと取り付けられていることを確認してください。





ご注意：

調理中に発生した残り物やくずを受けるために、エアーオープンの底に受け皿を取り付けてください。



使い方

1. 電源を入れる

電源を入れると、電源ボタン  を押してエアーオーブンを起動する。すると、画面が点灯し、同時にオープンランプ  ボタンと **ノンフライ** ボタンが点滅する。



2. プリセットメニューの選択


メニューボタン  を押し、希望するメニューを選択する。プリセットメニューを選んだ後、食材に合わせて温度と時間を調整したい場合、<  °C > ボタンと <  時 > ボタンを押してください。

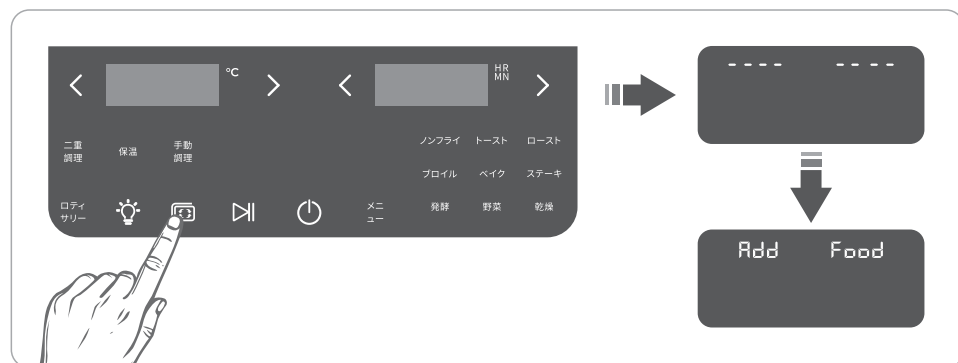


3. 予熱

ご注意：

予熱が必要ない場合は、このステップをスキップしてください。

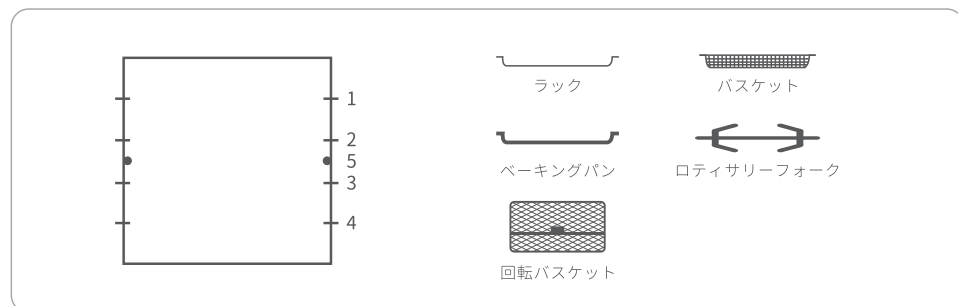
予熱ボタン  を押してエアオーブンの予熱を開始する。内部温度が150°Cに達すると、操作パネルに「Add Food」が表示され、食材を追加するように通知する。予熱が完了すると、オーブンが5回鳴る。



4. 付属品の使用と食材の置き方

予熱が完了したら、食材に適した正しい付属品を選び、ハンドルを使って丁寧にエアオープンに食材を配置する。火傷に注意してください。その後、オープンのドアを閉めると、オーブンは自動的に調理を開始する。

下記の画像内の番号は付属品の配置位置を示している。




| プリセット機能 | 予熱必要 | 食材の目安 | おすすめの付属品 | おすすめの配置位置 |
|---------|------|---------------|------------------------|-----------|
| ノンフライ | はい | 選択した食材によって異なる | バスケット | 2 |
| トースト | いいえ | 4枚 | ラック | 2 |
| ロースト | はい | 選択した食材によって異なる | ベーキングパン/ ロティサリーフォーク | 4/5 |
| ブロイル | はい | 選択した食材によって異なる | ベーキングパン/ラック | 3 |
| ベイク | はい | 選択した食材によって異なる | ベーキングパン/ラック | 3 |
| ステーキ | はい | 190g | ベーキングパン/ラック | 2 |
| 発酵 | いいえ | 選択した食材によって異なる | ベーキングパン/ラック | 4 |
| 野菜 | はい | 選択した食材によって異なる | ベーキングパン/ラック | 3 |
| 乾燥 | いいえ | 選択した食材によって異なる | ベーキングパン | 1/2/3 |



ご注意：

本品が作動するとき、受け皿をエアオープン内の底に置いてください。

5. 調理を始める

開始/一時停止ボタン  を押して調理を開始すると、画面に時間のカウントダウンが表示される。

**ご注意：**

ロティサリーフォークを使う場合は、まず食材を固定してからエアオープンと一緒に入れてください。その後、開始/一時停止  ボタンを押してからロティサリーボタン  を押すと、ロティサリーフォークが動作する。

6. 調理完了

調理が完了すると、本品が5回鳴り、ディスプレイに「End」と表示され、すべてのメニューボタンが再び点灯する。



End

ご注意：

- 調理が完了したら後、オープン内の熱をよりよく放散するために、放熱ファンは4分間続けて動作する。
- オープンのドアを開けて冷まし、ハンドルを使って食べ物を取り出す。

二重調理の操作方法

1. 電源を入れる






電源が入ったら、スイッチボタン  を押してオープンを起動する。画面が点灯し、同時にオープンランプ  ボタンと **ノンフライ** ボタンが点滅する。





2. 二重調理メニューを選ぶ

重要：


本機能はノンフライ、トースト、ロースト、ブロイル、バイクと保温のみに対応している。




- 二重調理ボタン  を押してこの機能を起動する。
- メニューボタン  を押して1番目のプリセットメニューを選択し、スタート/一時停止ボタン  を押して1番目のプリセットメニューを確認する。
- 再度メニューボタン  を押して2番目のプリセットメニューを選択し、スタート/一時停止ボタン  を押して2番目のプリセットメニューを確認する。

プリセットメニューを選んだ後、食べ物のニーズに合わせて温度と時間を調整したい場合は、直接  ° > ボタンと  ^{HR} > ボタンを押して調整してください。



ご注意：


調理前に、二重調理機能をキャンセルする必要がある場合は、再度二重調理ボタン  を押し、
てキャンセルしてください。

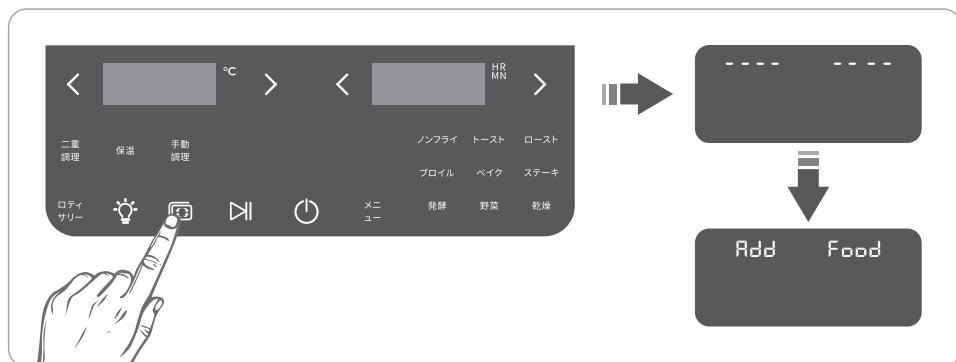
調理中、二重調理機能をキャンセルする必要がある場合は、まず開始/一時停止ボタン   を押し、その後再度二重調理ボタン  を押し、
てキャンセルしてください。

3. 予熱

ご注意：

予熱が必要ない場合は、この手順をスキップしてください。

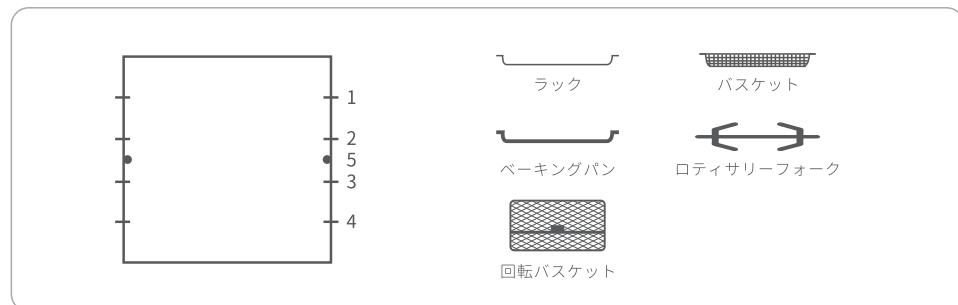
予熱ボタン  を押してエアオーブンの予熱を開始する。内部温度が150°Cに達すると、操作パネルに「Add Food」と表示され、食材を追加するように通知される。予熱が完了すると、オーブンが5回鳴る。



4. 付属品の使用と食材の置き方

予熱が完了したら、調理した食材に合わせて適切な付属品を選び、ハンドルを使って丁寧に食材をエアオープンに入れる。火傷に注意してください。そして、オープンのドアを閉めると、オープンは自動的に調理を開始する。

下記の画像内の番号は付属品の配置位置を示している。




| プリセット機能1 | プリセット機能2 | 予熱必要 | 食材の目安 | おすすめの付属品 | おすすめの配置位置 |
|----------|----------|------|---------------|------------------------|-----------|
| ノンフライ | 保温 | はい | 選択した食材によって異なる | バスケット | 2 |
| バイク | ブロイル | はい | 選択した食材によって異なる | ベーキングパン/ ラック | 3 |
| ロースト | ノンフライ | はい | 選択した食材によって異なる | ベーキングパン/ ロティサリーフォーク | 4/5 |
| ノンフライ | ブロイル | はい | 選択した食材によって異なる | バスケット/ラック | 2/3 |
| トースト | 保温 | いいえ | 4枚 | ラック | 2/3 |

ご注意：

- 調理する際には、受け皿をエアオープン内の底に置いてください。
- 上記の二重調理の組み合わせメニューはご参考までにご確認ください。

5. 調理を始める

開始/一時停止ボタン  を押すと、調理が開始され、画面には時間のカウントダウンが表示される。



ご注意：

ロティサリーフォークを使う場合は、まず食材を固定し、それからエアアープンと一緒に入れてください。その後、開始/一時停止ボタン  を押してからロティサリーボタン  を押すと、ロティサリーフォークが作動する。

6. 調理完了

調理が完了すると、本品が5回鳴り、ディスプレイに「End」と表示され、すべてのメニューアイコンが再び点灯する。

End

ご注意：

- 調理が完了したら、オープン内の熱をよりよく放散するために、放熱ファンは2分間稼働させてください。
- オープンのドアを開けて冷まし、ハンドルを使って食べ物を取り出す。

保温機能

調理が完了したら、保温ボタン **保温** を押してエアオープンを保温モードに切り替える。再度保温ボタンXを押すと、直接保温モードを終了できる。

| 機能 | 初期設定温度 | 初期設定時間 | 調節可能な温度範囲 | 調節可能な時間範囲 |
|----|--------|--------|-----------|-----------|
| 保温 | 50°C | 4時間 | 30~120°C | 0~2時間 |

ご注意：

保温機能を選択すると、いつでも時間と温度範囲を調整できる。

クリーニング、お手入れ、保管

お手入れを行う前に、電源プラグをコンセントから抜き、オープンとすべての付属品を完全に冷却させてから取り外し、それらをクリーニングしてください。

1. 外部とガラス窓のクリーニング

- オープンの外部をクリーニングする際は、柔らかくて湿らせたスポンジと穏やかな洗剤を使用するか、スプレーを使用してオープンの表面を拭き取ってください。洗浄前に洗剤を直接オープンの表面に塗布するのではなく、スポンジに洗剤を塗ってください。
- ガラス窓をクリーニングする際は、ガラスクリーナーや穏やかな洗剤、柔らかく湿らせたスポンジや中性洗剤を使用してください。ガラスを傷つけないように、研磨剤や金属を使用しないでください。
- LEDディスプレイをクリーニングする際は、柔らかく湿らせた布で拭いてください。洗剤は直接LEDディスプレイに塗布せず、布に塗布してください。傷をつけないように、乾いた布や研磨剤を使用してLED画面の表面を清潔にしないでください。

⚠ 警告！

感電や機能の障害を防ぐために、機器、電源コード、プラグを水や他の液体に浸さないでください。

2. オープン内部のクリーニング

- 内部の飛沫状の油污れを清潔にする際には、柔らかく湿ったスポンジを使用してください。汚れの堆積を避けるために、中性洗剤または穏やかなスプレー溶液を使用してください。クリーニングする前、洗剤をオープン内部に直接塗布するのではなく、スポンジに塗布してください。

⚠ 警告！

加熱素子のクリーニングには注意が必要である。オープンが完全に冷めた後、柔らかくて湿ったスポンジや布を使用し、洗剤を使わずに加熱素子の表面を軽く拭いてください。全ての表面が完全に乾燥した後、電源を入れて本品を使用してください。

3. 受け皿のクリーニング

- 調理後、受け皿を滑らせて取り出し、くずや油を捨て、柔らかくて湿ったスポンジで受け皿を拭き取ってください。堆積物を避けるために、中性洗剤または穏やかなスプレー溶液を使用して洗浄してください。清掃中は、受け皿に直接洗剤を塗布せず、スポンジに洗剤をつけてください。
- 焼き上がった油脂を取り除くために、ベーキングパンを温かい石鹼水に浸し、柔らかいスポンジで洗ってください。洗浄後、しっかりとすすいで完全に乾燥させてください。

4. ラック、バスケット、ベーキングパン、回転バスケット、ロティサリーフォーク、ハンドルのクリーニング

- すべての部品をソフトスポンジと温かい石鹼水で洗い流し、完全に乾燥させてください。部品をクリーニングする際には、表面を傷つけないために、研磨性入りの材料や金属器具を使用しないでください。
- 付属品の寿命を延ばすために、食器洗い機での洗浄はおすすめしない。

5. 保管

- 取り外しや洗浄を行う前に、電源プラグをコンセントから抜いてください。オープンとすべての付属品が完全に冷めるまで待ってから、取り外しと洗浄を行ってください。
- オープンとすべての部品が清潔で乾燥していることを確認してください。
- オープンのドアがしっかり閉まっていることを確認してください。
- 本品を湿気や高温の環境で保管しないでください。

製品仕様

| | |
|------|-----------------------|
| 電圧 | 100V~ 50/60Hz |
| 出力 | 1400 W |
| 周波数 | 50/60 Hz |
| 容量 | 16 L |
| 本体寸法 | 36.4 × 33.1 × 34.5 cm |
| 内部寸法 | 26 × 25 × 18 cm |
| 本体重量 | 6kg |

故障かな？と思ったら

| 状態 | 考えられる原因 | 処置 |
|--------------------|---------------------------|--|
| オーブンが作動しない。 | オーブンが起動できない。 | コンセントに差し込まれていることを確認してください。 |
| | オーブンの電源が入っていない。 | 電源ボタンを押してオーブンを起動してください。 |
| | オーブンドアは完全に閉じられていない。 | オーブンのドアが閉まっていることを確認してください。 |
| オーブンドアの上部から蒸気が出る。 | 水分の多い食材を調理している。 | これは故障ではない。オーブンドアは冷凍パンなどの水分の多い食品から発生する蒸気を排気する。 |
| オーブンから白い煙が出る。 | 初めてオーブンを使う。 | これは故障ではない。初めてオーブンを使用するときに白煙が発生する可能性がある。煙を消すために食材を入れずに最高温度230°Cを設定、オーブンを18～20分間使ってください。 |
| | 脂質の多い食材を調理している。 | これは故障ではない。脂っこい食材を調理すると、油がベーキングパンまたは受け皿に漏れ出し、白煙が発生する可能性があるが、調理に影響しない。 |
| | ベーキングパンや受け皿にまだ油が残っている。 | 付属品を使用した後は、必ずそれらをしっかりとクリーニングしてください。 |
| オーブンから黒い煙が出る。 | 食べ物が焦げた。 | オーブンの電源をすぐに切り、ハンドルを使って食べ物を取り出してください。 |
| 調理した食べ物が十分に熟していない。 | 食べ物の量が大きすぎる。 | 食材の量を減らしてください。 |
| | 設定された温度が低すぎたり、時間が短すぎたりした。 | 温度や時間を調整してください。 |
| | 間違ったメニューを選択した。 | 食材に適したプリセットメニューを選んでください。 |

| 状態 | 考えられる原因 | 処置 |
|---------------------------------|----------------------------------|--|
| 食べ物が均等に調理されていない。 | 調理中に食材を均等に積み上げなかった。 | 食材が均等に切られていることを確認し、それらを付属品の上に均等に配置してください。 |
| | ベーキングパン、ラック、バスケットなどのセット位置が適切でない。 | 調理前に説明書に従って、付属品を推奨される位置に置いてください。 |
| 「ノンフライ」で調理した後、食べ物が十分にカリカリしていない。 | 食材の水分が高すぎる。 | 食品に少量の油を均等にスプレーしたりブラシしたりすることで、カリカリ感を高めることができる。 |
| 画面にエラーコードE1またはE2が表示される。 | 温度センサーが短絡したり、動作しない可能性がある。 | 電源プラグを抜き、カスタマーサービス (support.jp@ecozy.com) にお問い合わせください。 |